

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

		チェック項目	はい	いいえ	非該当	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員(20名)に対して、訓練室等の広さは適切であるか	8			・広い部屋と個室を活動に合わせて使い分けている。
	2	利用児童に対して、職員の配置数は適切であるか(児童5:職員1の基準を満たしているか)	8			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			
業務改善	4	業務改善を進めるための会議等に参画しているか	8			・忙しい時期もあるので、可能ならパートも含めた話し合いができれば。
	5	保護者向けアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		1	
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			
適切な支援の提供	8	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		1	
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		1	・工夫しているが、固定化してしまう事がある。 ・集団活動、個別活動と季節に合わせた多くのプログラムを取り入れている。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて、支援しているか	8			
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援しているか	8			・小グループでの活動や、外出訓練等も取り入れて支援を行っている。
	12	支援開始前に行われる支援の内容や役割分担等について確認しているか	7	1		・支援開始前は職員が揃わず難しい。 ・確認はしているが、職員全員は揃わないため難しい。
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・送迎等により、打ち合わせに参加できない職員もいるため、電子連絡帳(ラインワークス)を活用し、情報を共有している。
	14	日々の支援に関して正しく記録をとっているか	8			
関係機関や保護者との連携	15	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、連携がとれているか	8			
保護者への説明責任等	17	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行えているか	8			
	18	子どもや保護者からの苦情について、迅速かつ適切に対応しているか	8			
	19	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			
	20	個人情報に十分注意しているか	8			
	21	各児童や保護者に応じた情報伝達のための配慮をしているか	8			
非常時等の対応	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	8			
	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	25	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、保護者に事前に十分に説明し、了解を得ているか	7		1	・現在該当児童はいないが、必要時には説明を行い了解を得ている。
	26	食物アレルギーのある子どもについて、対応がされているか	8			

社会福祉法人すぎのこ会 のあの杜

公表：令和6年3月1日（金）

回答数：8

**【考察】**

- ・のあの杜の職員の勤務時間が違うため、先に入る職員で支援開始前に話し合いをしていたが、打ち合わせの時間は特に設けていなかった。今後は、先に入る職員でその日のプログラム等をしっかり打ち合わせをし、事務所のボードに記載して、後から入る職員に伝えていくようにしていきたい。
- ・週単位でのプログラムの立案は行っているが、児童のその日の様子等に合わせて行っているため固定化してしまうこともあった。来年度は、プログラムに幅を持たせ、固定化しないように努めていきたい。